

これまでの50年、
これからの50年、
感謝と希望を胸に。



50th anniversary project

50周年プロジェクト

2019年4月1日の創業50周年にあたり、5つのプロジェクトが始動。社員一丸となって取り組んでいます。

プロジェクトに込めた想い

2019年4月1日に、日向中島鐵工所は創業50周年の節目を迎えます。現在我が社では「100年企業づくり」をスローガンに掲げていますが、その折り返しとなる50年の節目は、とても重要な意味を持ちます。

そこで、会社のブランド力を上げる「ブランディング」、職場環境を整え社員・家族の幸せを実現する「福利厚生」、社員同士の親睦をはかり絆を深める「社員旅行」、支えてく

れた方々への感謝を表し次代につなげる「記念式典&記念誌制作」、地域への感謝と地域での存在意義を高める「地域貢献」の5つのプロジェクトに分かれ、全社員がいずれかのプロジェクトに属して、一丸となって取り組んでいます。

これまでの50年をふりかえり、これからの50年に想いを馳せるさまざまなプロジェクトが、2019年カタチとなります。

Employee benefits project

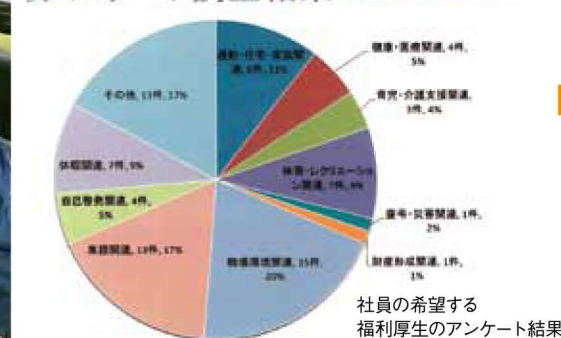
福利厚生プロジェクト

50周年プロジェクト

ワーク・ライフ・バランスを追求し、社員も家族も幸せに



アンケート調査結果



活動内容

社員みんなが楽しく、気持ちよく仕事ができる——そんな職場にしていくためにどのような福利厚生が良いか検討してきました。まずは社員の意見収集からスタート。①働きやすい・働きがいのある会社、②社員に活気のある会社、③自分らしく成長していける会社、④社員同士・家族とのつながり・時間を大切にできる会社、⑤経営が安定し安心して生活が出来る会社——誰もが、充実した仕事と家族との時間の調和のとれた生活を望んでいます。私たちのプロジェクトは、職場環境を良くし、社員のモチベーションが上がることにより生産性の向上に繋がることと、社員と家族の幸せを追求し続け、実現に繋げることで、より良い企業を目指していきます。

社員と家族の幸せの追求とその実現に向けて

会社の業務上、休日や連休に現場への出張工事など多くあります。でも従業員には、休日は家族との時間を取りたいという方もたくさんいると思います。私たちは、そんな家で待っている家族にも喜んでもらえる制度のある会社になります。

福利厚生プロジェクトリーダー



社員旅行プロジェクト

50周年プロジェクト

みんながワクワク・ドキドキする旅行で絆を深めよう



活動内容

50周年を迎えるにあたって、「感謝の想い」を形にすることを目的とし、節目の事業の一つとして社員旅行プロジェクトを立ち上げました。みんながワクワク・ドキドキする旅行を企画提案していくプロジェクトです。社員旅行は、社員のコミュニケーションを活性化させ、信頼関係を築き、仲間との団結力や一体感を強化する貴重な機会になります。これまでの慰労と、これから先の組織の活性化に繋がる社員旅行を計画したいと思います。旅行という同じ体験を通し、互いの人間性に触れ、楽しい思い出を作り、絆を深めましょう。みんなが喜ぶ旅行を計画し、期待に応えていくのは大変な部分もありますが、このプロジェクトによって得られる経験と学びは大きな財産となり、メンバーと会社の成長に繋がると思います。

ハクナマタタ

女性中心の月1回の定例会はとてもポジティブで次から次にいい提案が浮かび、旅行がますます楽しみになりました。それは、一人ひとりが役割を持ち、助け合ったおかげです。目を閉じて！沖縄の青い空、透き通った海、潮風を感じてください。思い出に残る楽しい社員旅行にしましょう。

社員旅行プロジェクトリーダー



記念式典&記念誌プロジェクト

50周年プロジェクト

「感謝の想い」をカタチにして伝えるために



活動内容

私たちのプロジェクトは「感謝の想い」を形にすることを目的として発足しました。50年という歩みの中、会社が継続してこれたことは、従業員の力はもちろん、支えていただいた家族、お客様や地域の方々の助けがあってこそだと感じ、感謝の想いが溢れます。そこで2019年4月5、6日に、記念式典及び創立記念行事を計画しました。来賓、お客様、協力業者様、ご家族を招き、盛大に行うために、プロジェクトメンバーが主体となって準備を進めています。また、「何回でも開きたくなる記念誌」をテーマに、製作会社である鉾脈社様のご協力のもと、現代のPC技術を使用した珍しい記念誌を発行するための準備を進めています。50年の歩みを辿り、未来への架け橋となるよう想いを込めて、みんなの笑顔が溢れる企画に向け活動しています。

歴史と未来 — 誇りを胸に

我が社に関わっていただいている多くの方々を招いて行う式典の準備・運営や、先輩方のご苦勞や私たちの歴史を残す記念誌の作成は大変な部分もあります。この活動を通して、これから私達が100年企業を担っていく上で、我が社を支えてきた多くの方々への感謝とともに自社への誇りや覚悟・自信を持つことができると思います。

記念式典&記念誌プロジェクトリーダー



地域貢献プロジェクト

50周年プロジェクト

地域貢献の喜びと自社への誇りが事業の原動力に



活動内容

地域貢献プロジェクトの目的は、50周年という節目を迎えるにあたって、地域に対する感謝を表し、地域での我が社の存在意義を高めることです。これまで積み上げてきたものづくりの経験・技術を生かし、我が社だからこそのことを企画・提案していきます。そこで2019年4月以降、計画的にみんなで考えた地域貢献活動を行います。今までお世話になった地域の方々と一緒になって地域を盛り上げる企画をすることで、地域社会と信頼関係を築くとともに、地域貢献の喜びと自社への誇りを改めて強く感じることができると考えます。これからの活動を通じてもたらされる従業員の柔軟な発想や働く意欲の増加などが、会社のさまざまな事業を支える原動力となるでしょう。

地域の中の企業、社員の成長を目指して

50周年という節目に立ち会うことができ、たいへんうれしく思います。地域貢献というのは経営の柱だと考えています。会社のPRも必要ですが、この活動することで社員全員が成長することを願っています。

地域貢献プロジェクトリーダー



ブランディングプロジェクト

50周年プロジェクト

社員全員が同じ方向を向くための指標づくり

これからも宮崎・日向と共に。



MFE HIMUKA
SINCE 1969

Machinery, Facility & Equipment
〈機械、設備、装置〉のメーカーである。

Mechanical Fabrication & Engineering
〈機械、製造、およびエンジニアリング〉の一貫した機能を強みとしたモノづくり企業である。

Miyazaki Food, Energy & Environment (or Ecology)
〈宮崎の食と、エネルギーと環境〉を、事業ドメインと捉え、モノづくりの技術・ノウハウを活かして、メーカーとして新たな分野に挑戦をしていく。

そして、「HIMUKA」とは、「筑紫のひむかの橋の小戸の阿波岐原」と、神道の祝詞にもあるように、古事記以来使われている宮崎を表す言葉であり、現在は、宮崎県北地域を表す地域名となっている。ひむかの地から、世界に発信をしていきたい、との思いを込めている。




活動内容

私たちのプロジェクトでは、先人達が積み重ねてきた我が社の強みを明確にし、100年企業を目指すにあたって社の方向性を浸透させ、全員が足並みを揃えるために活動しています。会社への夢、希望、誇りを持って仕事の充実感を得ることにより、自主的に取り組める社風が大切と考えます。現在、社名変更、ロゴマーク・企業カラー・キャッチコピー・作業着・ヘルメットの新規選定に取り組んでいます。なかでも社名変更を最重要課題として時間を費やしました。現在の社名の由来や創業者の思いなど複雑な絡みの中で立ち止まることもありましたが、50周年という節目に携われることに幸せを感じ、メンバーの思いを経営幹部にプレゼン。改めてみんなこの会社が大好きなんだと気付かされました。地域や業界でなくてはならない企業を目指し、変化を恐れず成長できる企業を目指します。

“変わる”ではなく、“変える”

当初は社名変更に賛同しないメンバーもいましたが、回を重ねるうちに意識が変わり、自分達の会社として自覚が芽生えました。やらされて仕方なく行動するのは、自主的に行動するのは達成感が違います。これが個人の経験と財産になります。“変わる”ではなく、“変える”を念頭に、これからも進めていきます。

ブランディングプロジェクトリーダー

